

# 教育現場からの報告——2021年度を振り返って

## 女子短期大学

しなやかに、たくましく

五味美奈子

女子短期大学子ども学科  
特任准教授



時勢柄制限が多い中でも、よりよい学生生活のために学生や教員それぞれが工夫と思いを重ね、豊かな学びのある一年となりました。

授業では直接的な体験ができるような工夫がなされ、本科生と専攻科生はそれぞれの課題に向き合いながら学びを深めていました。今を嘆くのではなく何ができるか、仲間と考え新たに創り出す学生たちの姿が見られました。

授業外においても学生が楽しみを見つけられるよう、卒業生である学科研究室の職員たちが常に考え、学生生活が彩り豊かになりました。写真は壁面をアドベントカレンダーにしたものです。

そして、女子短期大学ラストイヤーである今年度、卒業生はじめ女子短期大学に関わった方々が短大のことを思い、声を寄せ、祈ってくださったことも私どもの大きな支えとなりました。

断続的にオンライン授業となり、その時々で柔軟に対応していくことが求められた一年でしたが、神様が試練の中から切り抜ける力を与えてくださったように思います。